

Green Program[®] for Employee とは

環境に優しい行動を知り、行動を後押しするアプリケーション

Green Program

for Employee



エコアクションのCO2削減量を
数値として可視化

アプリにログインして
エコアクションを登録

「1日3分」
まとめて登録もOK!

エコアクションの「なぜ？」を
解決する補足情報

季節による服装の調節

冷房より暖房の温度を1度変更することの消費電力は大きく環境負荷も高いため、暖房の温度を1度上げる代わりに服装を変えることはCO2排出量削減につながります。特に冬は設定温度を上げすぎないことがポイントです。

エコアクション 一覧

項目	選択肢（エコアクション）
勤務を開始する時	リモートワークを実施
勤務を終了する時	定時に退社
パソコンを利用する時	パソコンを省エネモードで利用
	パソコンをダークモードで利用
冷暖房を使う時 （自宅）	冷房の温度を下げる代わりにクールビズに
	暖房の温度を上げる代わりにウォームビズに
冷暖房を使う時 （オフィス）	冷房の温度を下げる代わりにクールビズに
	暖房の温度を上げる代わりにウォームビズに
洗濯する時	洗濯機のすすぎ回数を1回に
	お風呂の水を再利用
洗濯物を干す時	自然乾燥（部屋干し・外干し）をした
階層を移動する時	エレベーターの代わりに階段を利用
場所を移動する時 （5km以内） / （5km ～10km） / （10km以上）	徒歩や自転車で移動
	電車で移動
	バスで移動
	カーシェアリングを利用

項目	選択肢（エコアクション）
飲み物を飲む時	500mlの代わりに2Lのペットボトルを購入
	マイボトルを利用
	マイカップを利用
食事	肉を含まない食事
	1日食べ残しによる廃棄物を出さない
外食時	マイ箸を利用
	マイスプーン・フォークを利用
買い物をする時	マイバックを利用
商品選択	新品ではなく詰め替え品を購入
	リユース品・リサイクル品を購入
	賞味期限が近い食材（値引き商品など）を購入
メモをする時	裏紙を使用
印刷をする時	カラーコピーの代わりに白黒コピー
	両面印刷
	4ページの印刷を1枚にまとめる
契約業務をする時	紙で送付せず電子媒体で送付
	紙で受け取らず電子媒体で受け取り
	紙への押印ではなく電子押印
物を捨てる時	紙をリサイクルボックスや古紙回収で捨てた
	瓶・缶・ペットボトルを分別して捨てた
	食品トレイを分別しスーパー等のリサイクルボックスに入れた
荷物受け取る時	荷物を1回で受け取った（再配達を控えた）

出社

時、

在宅

時…

シーンに応じたエコアクションを選択

※ 2024年4月1日時点のものとなります。アクションは随時更新を行っています。

参加企業様向け 成果レポートサンプル

●実証事業を通じた取り組みの状況		A社様	4市平均
エコ診断実施率	実施率	80.8 %	84.2 %
エコアクション	実施率	100.0 %	76.9 %
	一人当たりの実施数	31.7 回	35.3 回
	一人当たりの削減量	16.4 kg	17.3 kg
実施人数		31名	

**エコアクションの実施状況を
自社の省エネ推進のヒントに！**

**全体平均との比較により、
自社の従業員の環境意識の高さを客観的に測定**

●アクション項目別の実施状況	A社様	4市平均
一人当たりの実施数（住居）	14.8 回	8.4 回
パソコンを省エネモードで利用した	5.6 回	3.2 回
冷房の温度を下げる代わりにクールビズにした	3.1 回	2.3 回
洗濯機のすすぎ回数を1回にした	1.9 回	0.4 回
自然乾燥（部屋干し・外干し）をした	4.2 回	2.5 回
一人当たりの実施数（移動）	3.6 回	1.0 回
リモートワークを実施した	2.5 回	0.1 回
徒歩や自転車で移動した	0.2 回	0.6 回
エレベーターの代わりに階段を利用した	0.9 回	0.3 回

従業員の行動変容を企業のチカラに



従業員の環境意識が変わると…

- 世界経済のトレンドでもある「脱炭素」に**従業員のアンテナ**が向く
- 事業所の**エネルギーコストの節減**に（個人の行動改善と職場環境の改善）

企業・団体としての価値向上

- 「脱炭素」に向けて進む社会にマッチした**製品**や**サービスの開発**
- 環境への取り組みが企業の価値を高め、取引先や消費者から**選ばれる企業**に



無料で参加できる実証事業を

脱炭素経営への第一歩に